

VITEK® 2 System web ソフトウェア取扱説明書 [補遺 2024 年 7 月]

VITEK® 2 System web ソフトウェア取扱説明書の以下の項目に

ワークリスト表示と結果.....	7-1
分離株グループ化と試験カードの修正.....	7-8
検体番号の変更.....	7-10

下記の詳細説明を追加いたします。

再検査を行う際には、検体番号の重複を避けるため、既存の検査結果の検体番号を変更する必要があります。しかし、検体番号は LIS との連携に関与しており、適切に変更を行わないと結果の転送が正常に行われなくなります。このため、検体番号の右横に記された枝番号のみを変更することを推奨します。

### 枝番号の修正方法

分離株詳細画面の検体番号欄横にあるプルダウン  から任意の枝番号を選択もしくは、直接入力し、枠外 (図 1 参照) 箇所をクリックします。枝番号変更確認画面 (図 2) より了解を選択し、コメントの変更 (図 3) に変更理由を入力後了解を押します。

図 1 : 枠外のクリック位置

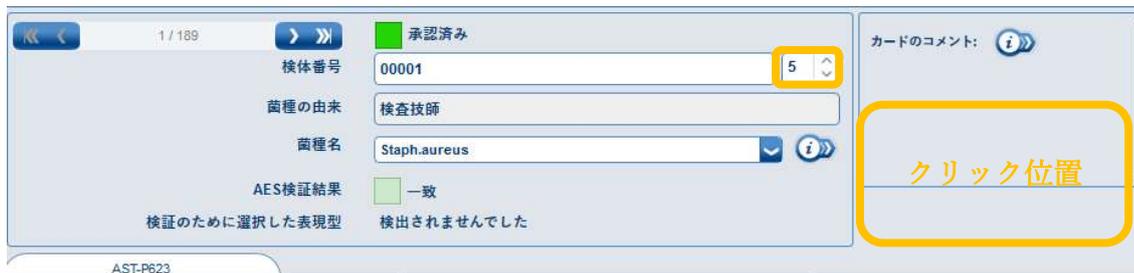


図 2 : 枝番号変更確認画面



図 3 : コメントの変更



**注記:** 検体番号の修正は LIS との連携に関与します。番号を間違えると適切な結果転送ができなくなります。以下の検体番号の修正を行う際には、LIS への結果転送に影響が生じる可能性があることをご理解いただいたうえで変更を行ってください。

### 検体番号の修正方法

分離株詳細画面の検体番号欄  を、直接編集し枠外（図 4 参照）箇所をクリックします。コメントの変更（図 5）に変更理由を入力後了解を押します。

図 4：枠外のクリック位置

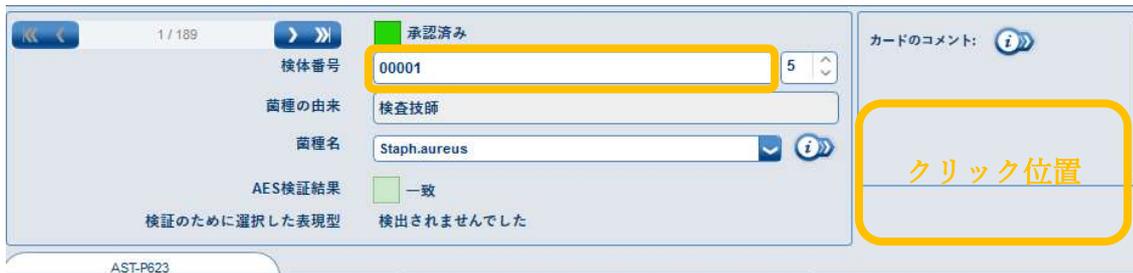


図 5：コメントの変更



**注記:** LIS/システムとの接続方法により確認画面がポップアップする場合があります。

**注記:** 検体番号を修正した際、図 4 の枠外をクリックせずにナビゲーションキー（図 6 参照）を押さないで下さい。ワークリスト内の次の分離株に修正した番号が転記されてしまいます(ソフトウェアバージョン 9.01-9.04 で既定の Firefox Web ブラウザを使用している場合)。

図 6：ナビゲーションキー



以上